

## 都道府県ニュース

What's happening in your district

# ■ 福井県&大野市 ベンチプレス選手権 報告、写真：

## コマンドー金澤



岩崎量也さん、西部組のメンバーさん

盆休みの最終日となる8月17日（日）福井県大野市にあるショッピングセンターVIOにて件名の大会が開催された。この大会は2014 県民スポーツ祭ベンチプレス、第28回福井県ベンチプレス、第14回大野市ベンチプレスの同時開催であった。

富山での全日本パワーで武井理事長からは是非お越しく下さいと申し出があったので、北陸活性化をうたってるのもあり、前日の16日から福井市で滞在しスタッフ業務の一員として従事した。

ショッピングモールの通路というか、ロビーとでもいえばいいのか入り口を入ったすぐの場所にプラットフォームを設置し、如何にもイベントを開催してますという最大限のアピールを行った。この時期にショッピングモールでの開催には勿論意味がある。

- 帰省客が必ずここに買い物に来る
- イベントを開催ということであれば、VIOにとってもメリットがある
- 宣伝効果抜群で、広告などVIOが出してくれるのと、レンタル費用が無料  
（コマンドー金澤へのオペレート料金は別途必要）
- パワー関係者以外の方全般に競技を見て貰える

大体こんなところである。参加選手こそ少ないが、堅苦しいアナウンス抜きで如何に楽しくイベントやりますよという演出を武井理事長が考えておられる。仕込が終わってスタッフの配置など聞いてみた。

金澤「武井さん、今日司会誰がやらはるんですか？」

武井さん「あ～金澤さん、任せます～」

金澤「え？やっぱり？人数少ないし、何となくそんな気がしましたわ（笑）」

選手兼用でやってはる方が殆どで仕方がない。また今日も二役やねと自分に言い聞かせる。と思ったところ審判員が足りん。試技開始が段々迫ってくる。あら～と考えると・・・

金澤「業務連絡～業務連絡～石川県協会 林さん、林さん本部席まで・・・」

林さん「はい、はい～～」

金澤「すみません、スクワットの副審やって貰えませんか？一人まだ来てはらへんのですわ」

林さん「(苦笑い)、ワシ選手やがな」

金澤「スクワットだけでええんで、お願いします」

出入り口のシャッターが上がると同時に競技開始。うわ～めっちゃかっこええオープニングやん。緞帳が上がる雰囲気醸し出される。シャッター0が上がると外の光も差し込み見てておもしろい。



7月の北信越パワーでデビューした  
江川知佳さん（16歳タケイパワ  
ージム）

全日本などと違い、全体的にゆっくりした進行であるが、選手は勿論真剣に挑む。このスペースは普段も何かのイベントに使われてるのが解る。買い物に来られた方が歩きながら、ときどき立ち止まりながら、テナントの方も手を止めて御覧になってる。

関西弁でのアナウンスですから、普段とは違うな〜と感じたお客さんもおられたことだろう。

自分でも音の調整しながら、どないやって盛り上げたろかというのは瞬時に色々考えますが、今回はロードレーサーの参加もあった。走る競技にばかり出てるが、パワーにも挑戦をということで「一期一会」というチームの応援団までが場内に登場。黄色い声飛び交う。

開催の少し前から噂があったが、富山県西部組からも2名出場。”アジアの申し子”岩崎量也さん。この大会の1週間前に金沢市ベンチプレス大会のお手伝いにも来られてたそうであるが、この日はアジアベンチプレスに出場するための調整での参加であった。

参加人数による時間配分などを相談したら、的確に回答してくれた。全日本ベンチプレスのときも何かと良く動かれ、自分も関心してます。

金澤「業務連絡〜業務連絡〜岩崎さん、本部席まで」

岩崎さん「え？オレ？」

金澤「ごめんやっしや、奥様の友達紹介して・・・やないけど、この人数でのグループの配分どないしたらええかな？」

岩崎さん「この人数だったら・・・こっちとこっちで分けたら行けますね」

金澤「了解、これで発表しますわ。ありがとうね」

武井理事長はコンピューター入力に全力投球されてるんで、進行は自分が一人でやってるが、やっぱり忙しい。

色々笑いをとりながら試技は進む。流石に記録は全部つけられないんで、全結果については福井県協会発表のものを参考にして頂きたい。（記録欄をご覧ください。）

場内の模様は写真と文面で想像してみてください。

ベンチプレスが始まる。朝一番、林 靖弘さん（マッスルプロダクション石川）が「今日、タイガーマスクあるか？」と訊ねられる。詳細は解りませんが、どうやらこの曲がかかればパワーが増すらしい。第3試技こそ失敗するが、病み上がりの中の出場とのこと。

一度自分にも和倉温泉に遊びにおいでってお声掛け頂いてるが・・・あの辺って金持ちが行くとこちゃうの？と少し不安になったが、そうでもないところもあるらしいので森岡一義さんと一緒に行こうかと計画中。

今回の看板選手は、やはり”西部組の貴公子”谷内（やち）政公さん。佐伯組長他組員が見守る中、北信越パワーの雪辱戦と思われる試技が見れた。

スクワット 195-205-210

ベンチプレス 110-120-130

デッドリフト 190-205-210（最終試技 210 キロのみ失敗）

とトー タルも 545 キロ（66 キロ級 フルギア）



ロードレーサー岡本康央さん（福井市からの参加）

## 都道府県ニュース

What's happening in your district

## 都道府県ニュース

What's happening in your district

でなかなかの結果であった。

デッドリフトが終わり、集計をしている間はパワーリフティング体験コーナーとして、デッドリフトのみになったが、一般のお客さんにバーベルを持って頂いた。

この時間が午後に入ってることもあり、観客も笑いの渦で30分があっという間に過ぎた。

機材の撤収が終わってからは、VIOのすぐ近所にあるタケイパワージムにて競技場で怪我や故障が出た場合の対処方法について、過去全日本パワー、近畿ノーギアパワー、全日本ノーギアパワーの3大会で実際に自分が対処した腰椎分離症（椎間板ヘルニアの診断）、鼻血の止血、肩関節の調整などを森岡一義さんをモデルに説明をした。

真面目な堅苦しい話ばかりすると、出席されてる方が寝てしまうことがあるんで、大会スタッフで経験した「あんなこと」や「こんなこと」なども交えて見て頂いた。

骨格の矯正を生業としての身でありながら、それ以外にもということで結構前に日赤で救急員の資格も取得しています。消防署などでも触りの部分の講習はやってますが、それだけでは不十分なんで、日赤では災害現場でのシミュレーションやチームワークでの対応もやります。消防署発行の受講証とは全く別のもので就職活動にも必須アイテムになってます。J.P.A.の主催する大会では日赤の救急員が何人も居れば望ましいです。機会があれば是非とも挑んで頂きたい(難しいですよ)

自分は京都支部から発給ですが、今年に入りベンチプレス全日本チャンピオンの和田高平さんが激戦区の大阪支部での受講後、見事に取得されました。

最後は懇親会が開催され、最高の料理を前に時間が許す限り、みんなの楽しい体験談が語られ福井県大会が無事に閉幕しました。

西部組の貴公子 谷内さん



# ■ 障害者&健常者 ベンチプレス交流会 写真提供：物江 毅

平成 26 年8月31日

兵庫県立スポーツ交流会



IPC 部門で 70kg に成功した 45kg 級、小林浩美選



力強い選手宣誓で、試合が始まる。



IPC 部門、山田選手 97kg 成功 (JDPF 5 9kg 級、日本新)



IPC 8 8kg 級、大堂秀喜選手は 200kg に成功。これは、JDPF 部門の日本新記録となる。

**都道府県ニュース**

What's happening in your district